

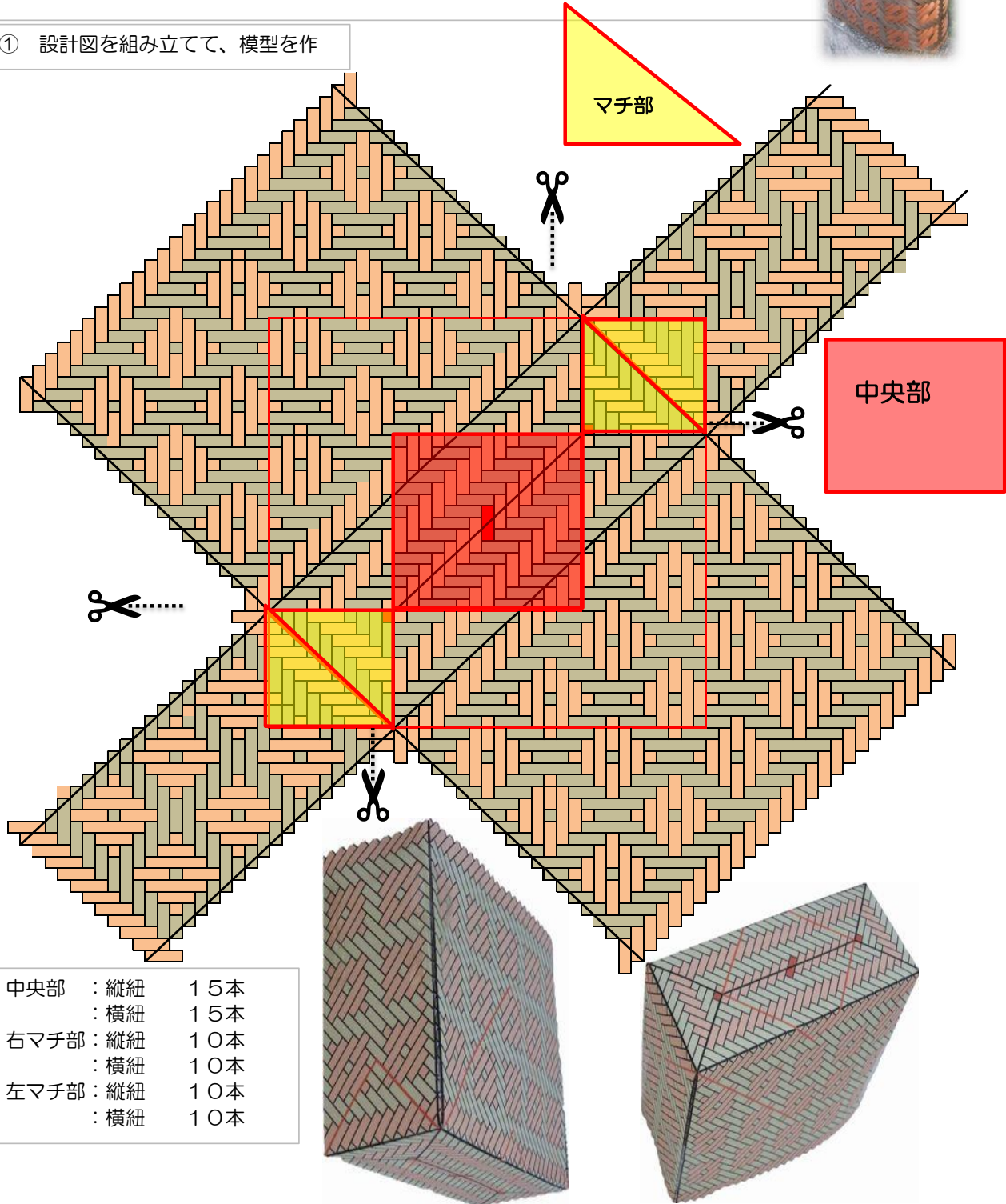
## .ep 11 交色花ますあじろ斜め編みのバッグ

### 作り方の手順

- ① 設計図を組み立てて、模型を作る。
- ② 紐の配列により2色の色違いで35本2組準備する。
- ③ 底を編み上げる。  
底中央部は十文字重ね編み、マチ部は2色つなぎの編み紐で十文字にスライドさせながら編んでいく。
- ④ 胴を編み上げる。  
1段目は3とびあじろ、2段目以降は花ますあじろの模様を作りながら編み上げる。
- ⑤ 縁の処理をする。
- ⑥ 手紐をつける。
- ⑦ 内縁の飾り紐ヤツタ編み紐を付ける。



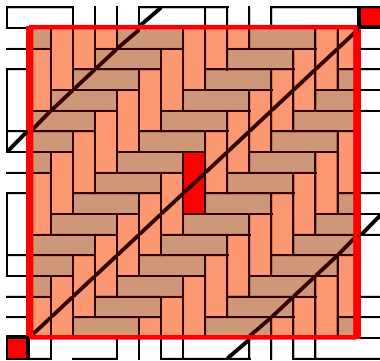
- ① 設計図を組み立てて、模型を作



中央部	: 縦紐	15本
	: 横紐	15本
右マチ部	: 縦紐	10本
	: 横紐	10本
左マチ部	: 縦紐	10本
	: 横紐	10本

② 編み紐の準備

右マチ縦紐の配列



中央部  
縦紐  
A：黒茶 95cm 15本  
横紐  
B：茶 95cm 15本  
  
縦紐と横紐は、それぞれの中央を十文字に張り合わせる。全部で15組作る。

No	cm	No	cm
1	95.0	10	81.5
2	93.5	9	83.0
3	92.0	8	84.5
4	90.5	7	86.0
5	89.0	6	87.5
6	87.5	5	89.0
7	86.0	4	90.5
8	84.5	3	92.0
9	83.0	2	93.5
10	81.5	1	95.0

右マチ横紐の配列

左マチ部も縦紐、横紐は同じ。

マチ部

縦紐 No1~No10 黒茶 10本、茶 10本を 半分にカットし、それぞれ20本にする。  
横紐 No1~No10 黒茶 10本、茶 10本を 半分にカットし、それぞれ20本にする。

半分にカットしたものを同じ長さ (No) 同士色違いで貼り合わせる。

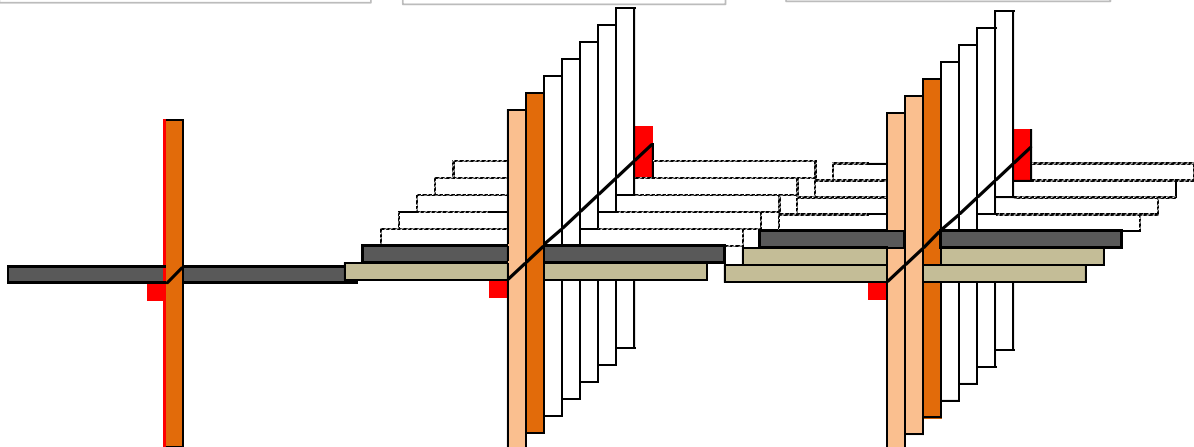
貼り合わせる時の	のりしろ	と	組数	} 40組(本)
No1	5巾	.....	4組	
No2, No5, No8	4巾	.....	12組	
No3, No6, No9	3巾	.....	12組	
No4, No7, No10	2巾	.....	12組	

③\_1 底中央部を編む。15組の十文字に張り合わせた中央部の組み紐で、順次重ね編みをする。

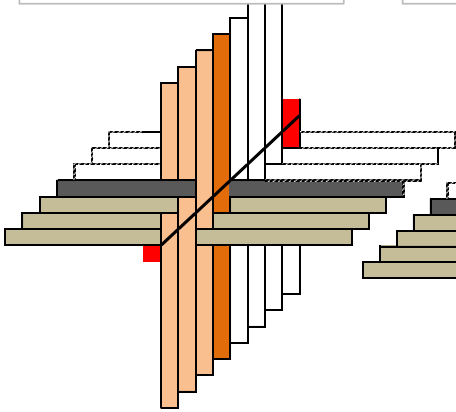
1. 底中央部を左下角から十文字重ね編みで編む。

2. 2段目 十文字重ね編みで編む。

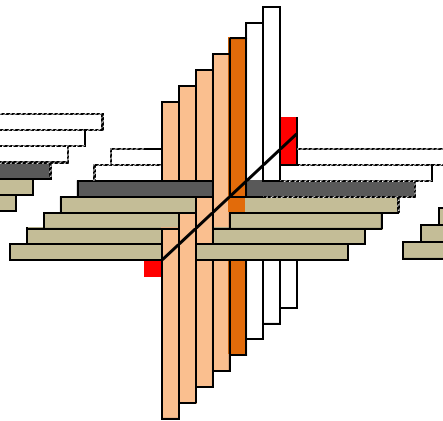
3. 3段目 十文字重ね編みで編む。



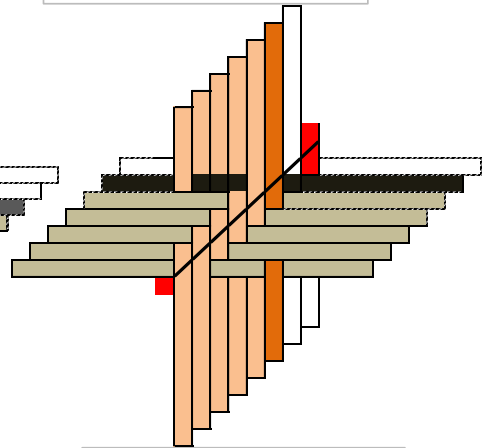
4. 4段目  
十文字重ね編みで編む。



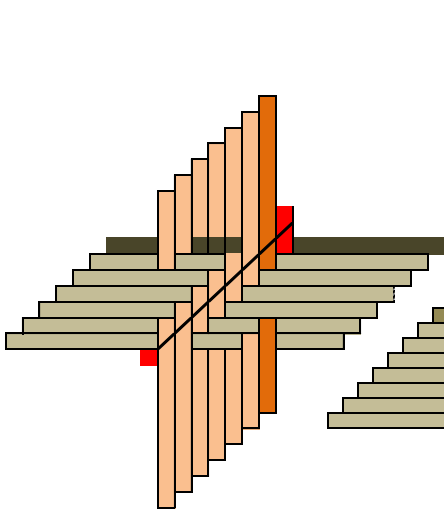
5. 5段目  
十文字重ね編みで編む。



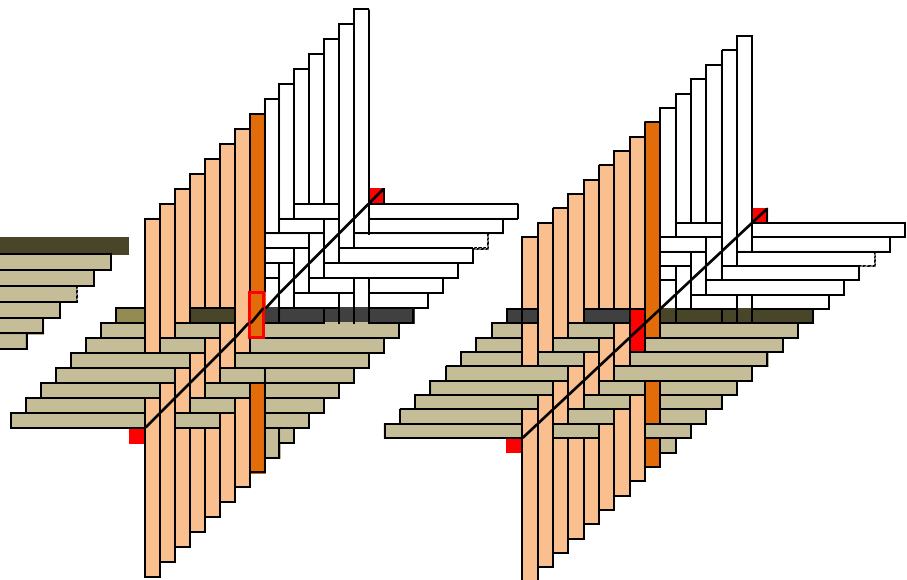
6. 6段目  
十文字重ね編みで編む。



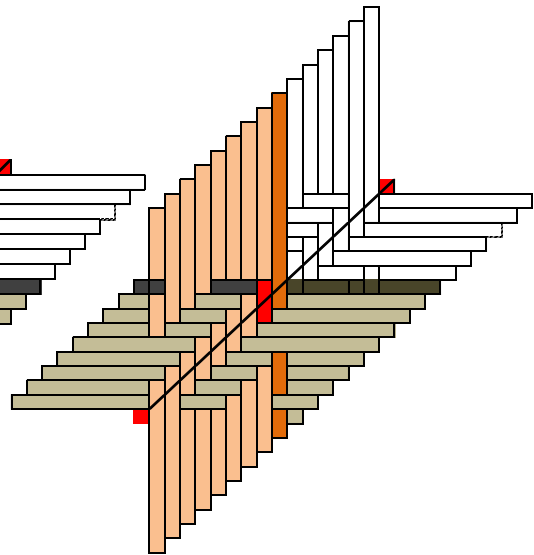
7. 7段目  
十文字重ね編みで編む。



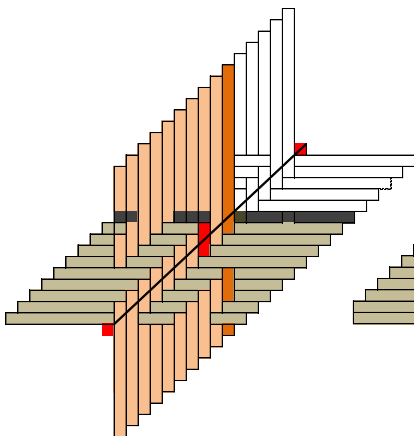
8. 中央部の中心8段目  
十文字重ね編みで編む。



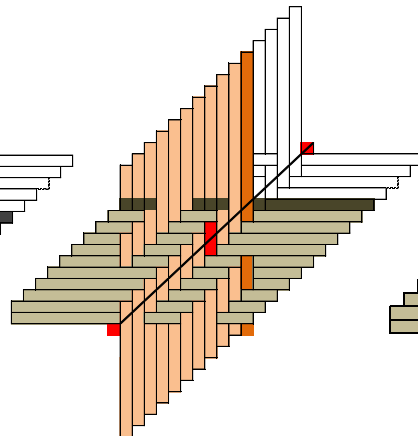
9. 9段目  
十文字重ね編みで編む。



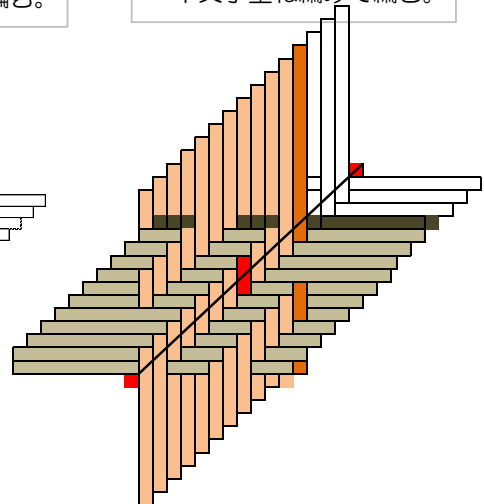
10. 10段目  
十文字重ね編みで編む。



11. 11段目  
十文字重ね編みで編む。



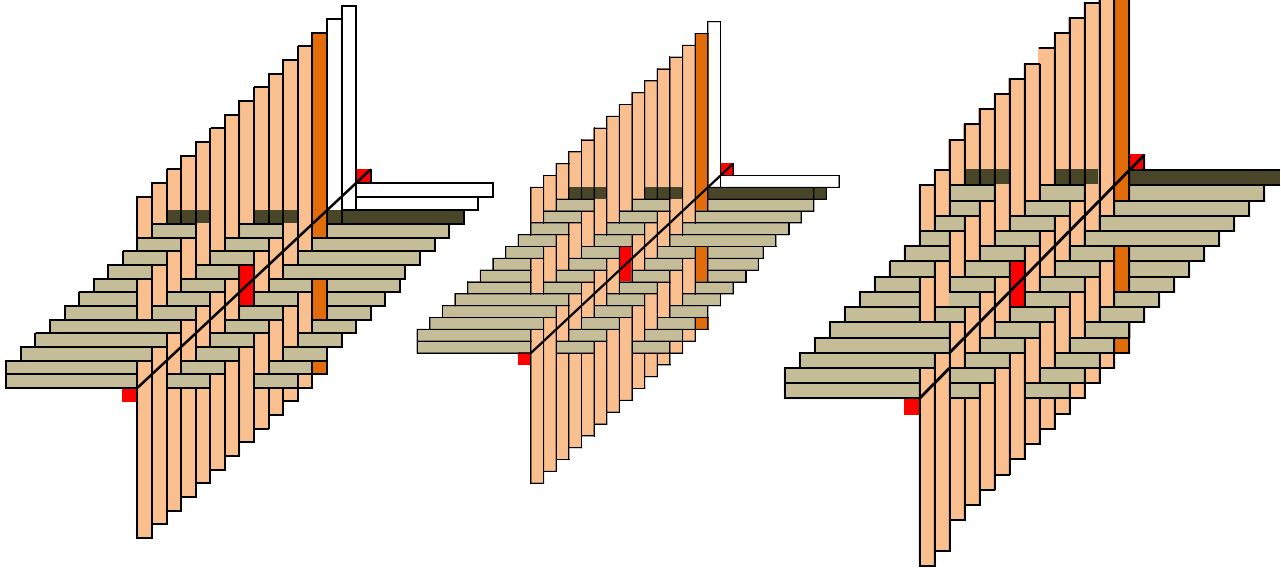
12. 12段目  
十文字重ね編みで編む。



13. 13段目  
十字重ね編みで編む。

14. 13段目  
十字重ね編みで編む。

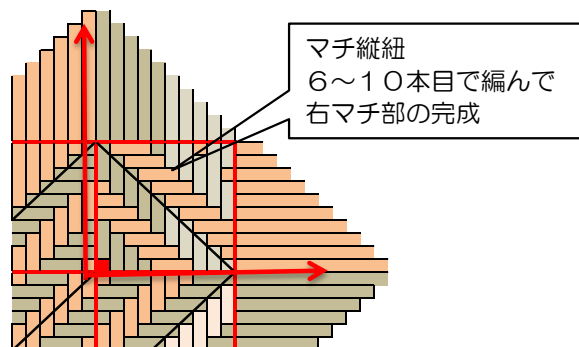
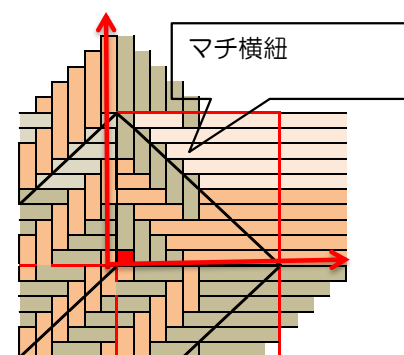
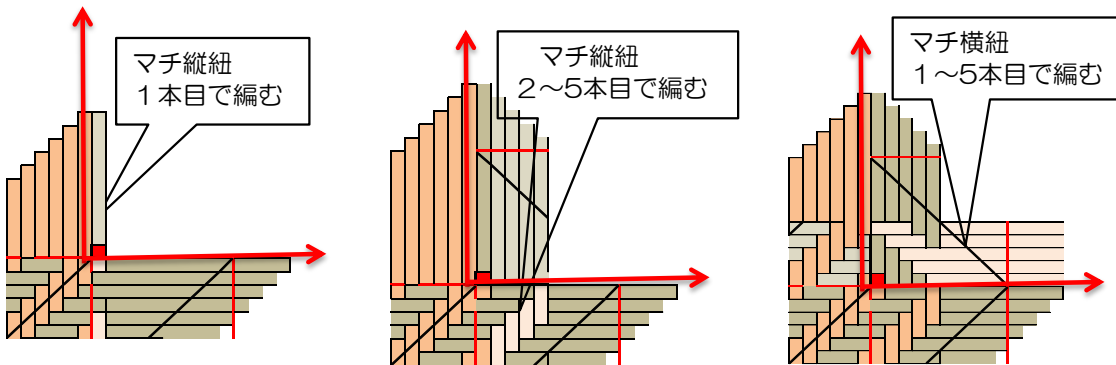
15. 15段目を編んで  
中央部が完成。



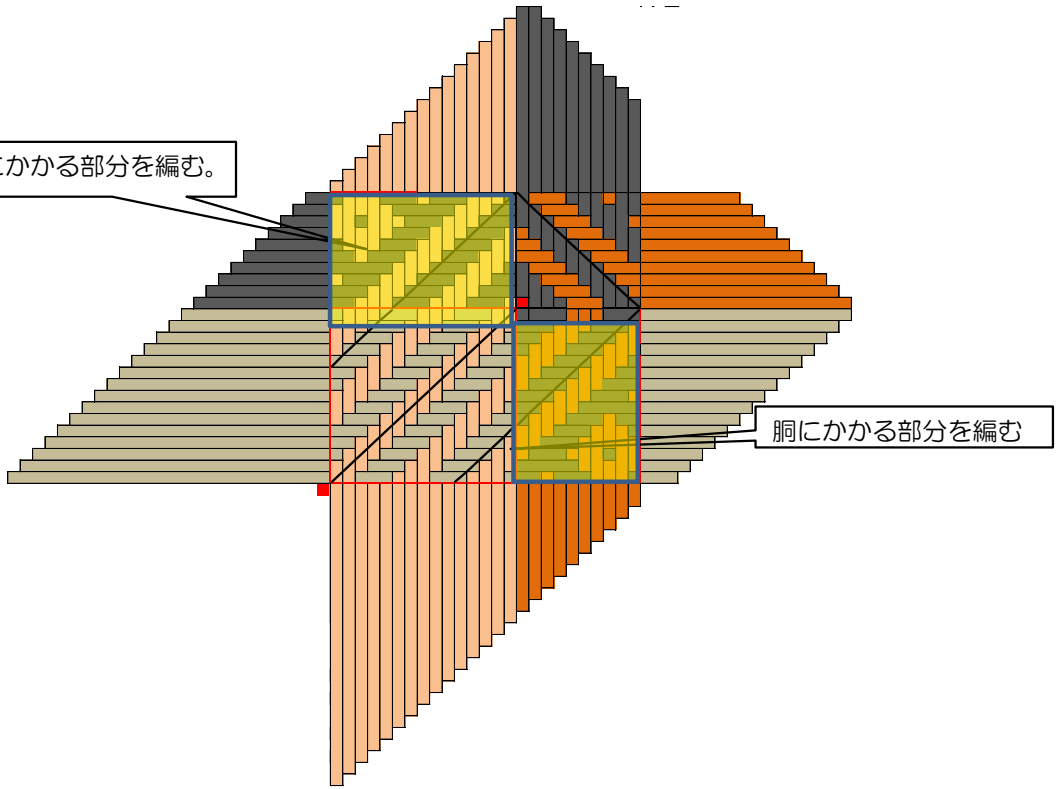
③\_2. 底右三角マチ部を編み右側全体のマチ部を編む。  
マチ部の各縦紐、横紐の中心を中央部からのマチ中心線上に順に十字にスライドさせて編む。  
続いて、胴体にかかる部分を編む。

マチ横紐で編む時のマチ横紐の中心線

マチ縦紐で編む時のマチ縦紐の中心線

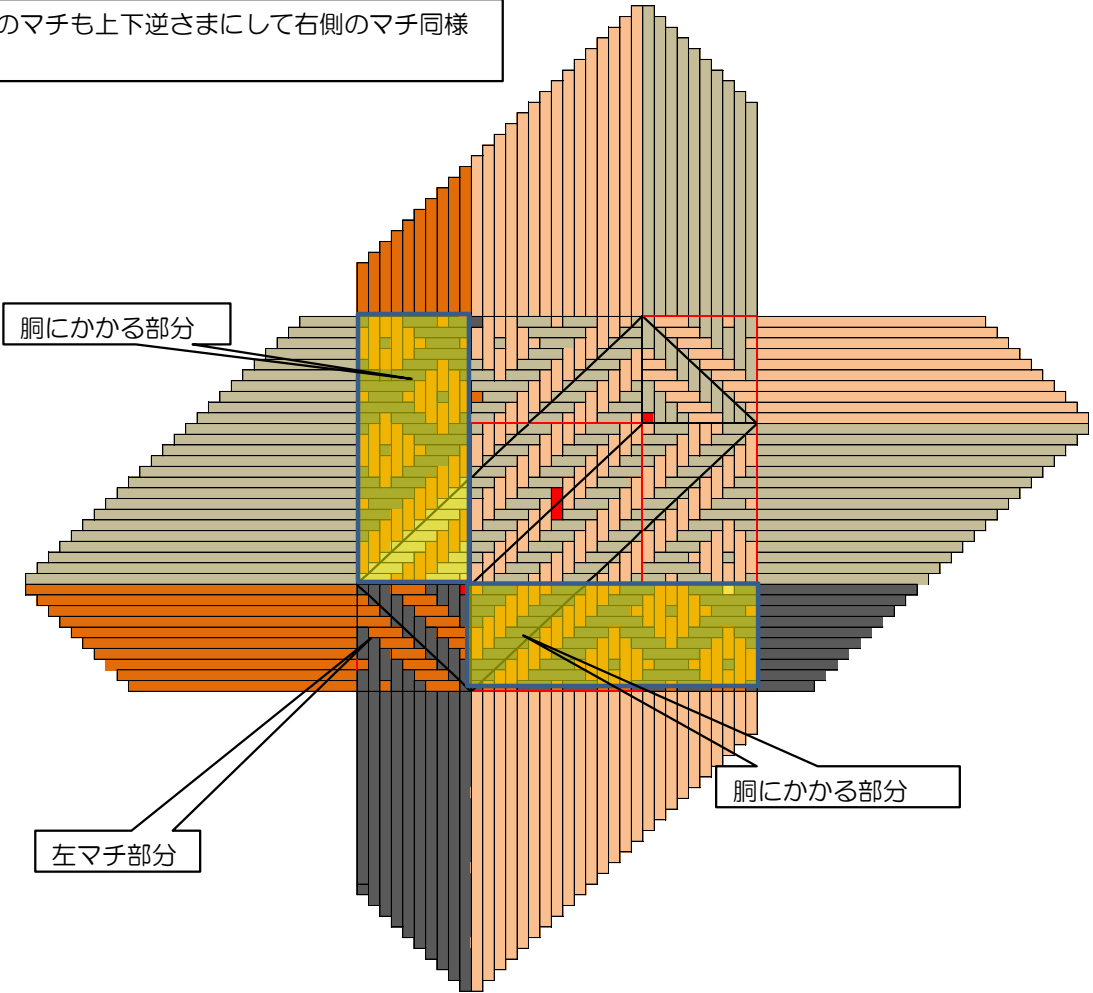


胴にかかる部分を編む。



胴にかかる部分を編む

③\_3. 左側のマチも上下逆さまにして右側のマチ同様に編む。



胴にかかる部分

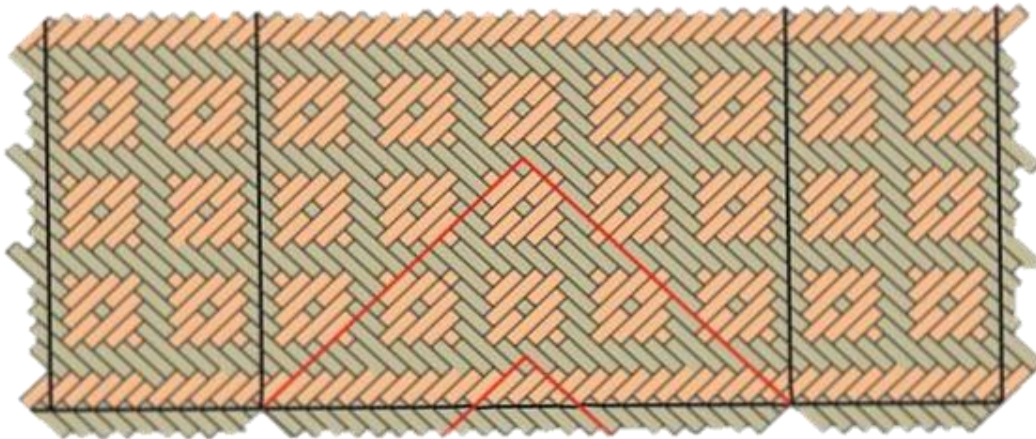
左マチ部分

胴にかかる部分



④ 胴を編み上げる。

1段目は3とびあじろ、2段目以降は花ますあじろの模様を3段作りながら編み上げる。



⑤ 縁の処理

花ますにつつき3とびで2段編んでから、1巾ずつ交差させ、内側で2~3段差し込む。余分の紐は切り捨てる。。

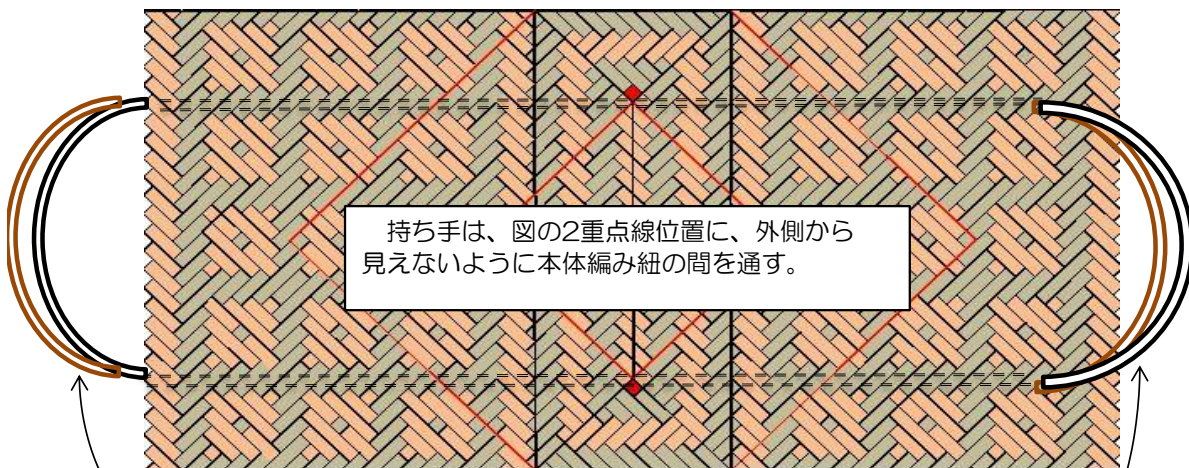


1巾ずつ交差させてから、そのまま内側に斜めに折り曲げて内側に2~3段差し込む。

3とびで2段編む。

⑥ 手紐をつける。

手紐本体	10本巾	140cm	×	2本
手紐巻き紐	2本巾	500cm	×	2本
手紐補強紐	10本巾	50cm	×	2本



持ち手は、図の2重点線位置に、外側から見えないように本体編み紐の間を通す。

手紐の上部は、互いに2重に合わせた中に、手紐補強紐を差し込むんで3重にする。手紐飾り紐をつけて、手紐まき紐で1~2飛びの飛び柄をつけて巻いていく。

底は、使用目的に応じ、下右図のように外側に3カ所ぐらい、外側にだし紐としての強度を上げる。



⑦ 内縁にあじろ編みでヤツタ編み紐を付ける。

編み紐				
A：黒茶	6本巾	230cm	×	2本
B：茶	6本巾	230cm	×	2本

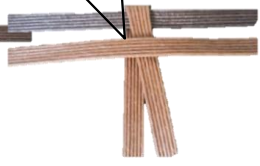


(1) A紐の中央にB紐の中央をかける。

(2) B紐の上にもう1本のB紐の中央をおく。

(3) A紐は上側のB紐を押え二股になっているB紐の後ろ側にだす。

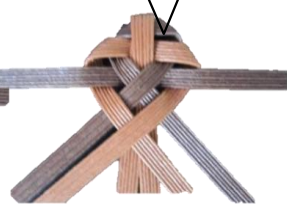
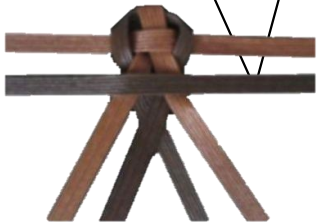
(4) A紐の反対側も同様に編む。



(5) もう1本のA紐の中央をB紐の上におく。

(6) A紐をB紐で(3)、(4)と同じ要領で編んで後ろに出す。

左図を裏から見た状態。



(7) A紐で一番上側の二股になっているB紐を(3)、(4)と同じ要領で編む。

(8) しっかり引き締めもう1段編む。

(9) 全体をひっくり返して編んでいく。



(10) 内縁の長さより5~10cm余分に編んで、柄を合わせながら、貼り合せて輪にする。  
余分の紐も柄を合わせながら差し込んで、裏側で処理した後、内縁に張り合わせる。























